

Aichi

あいちの学童保育

県連協ニュースNo. 5 号

2021年2月2日発行

愛知学童保育連絡協議会

TEL:052-872-1972 FAX:052-308-3324

Email:aichigakudou@gakudou.biz

http://gakudou.me/

令和2年度第3次補正予算について



令和2年度第3次補正予算において、①「地域子ども・子育て支援事業におけるマスク購入等の感染拡大防止対策に係る支援（新型コロナウイルス感染症対策）」、②「放課後児童クラブ等における ICT 化推進事業」が、子ども・子育て支援交付金として計上されました。

①については、【感染症に対する強い体制を整え、感染症対策を徹底しつつ、事業を継続的に提供していくため、職員が感染症対策の徹底を図りながら事業を継続的に実施していくために必要な経費のほか、事業所等が配布する子ども用マスク、消毒液等の卸・販売からの一括購入等や事業所等の消毒に必要な経費を補助する。】といった概要で、補助基準額が1支援の単位あたりの利用人数で違ってきます。（例えば、利用定員20人以上59人以下の場合は40万円以内）

②については、【利用児童等の入退出の管理や、オンライン会議やオンラインを活用した相談支援に必要な ICT 機器の導入等の環境整備に係る費用を補助することにより、放課後児童クラブ等における業務の ICT 化を推進、都道府県等が実施する研修をオンラインで受講できるよう、必要なシステム基盤の導入にかかる費用等を補助する】との趣旨で、こちらは1支援の単位あたり50万円の補助基準額となっています。

いずれも実施主体が市町村となっておりますので、詳しくは各市町村担当課などに照会や相談していただき、上記①②ともに活用していきましょう。

大村県知事 あおぞら学童保育クラブ訪問



愛知県や名古屋市に学童保育の木造化・木質化に関心を示す動きがありました。

大村秀章愛知県知事は2020年12月4日に、緑区のおおぞら学童保育クラブを訪問し、県産木材の利用を促す県の「木の香る都市（まち）づくり事業」を活用して建てられた木造施設を視察しました。

同学童保育の保護者や学童保育指導員が知事を案内し、施設の概要や新施設での保育の変化を映像に交えて説明しました。さらに学童保育所の木造化を目指す団体「森と子ども未来会議」の代表が「森林との連携」を、同学童保育の保護者OBでもある市連協会長が「木の香る都市づくり事業」が同施設実現に果たした役割を伝えました。大村知事は、「板倉」という特別な工法や、たくさんの木材を使う施設であることに興味を持ち、「木のぬくもりが感じられ、子どもの感性に働きかける良い施設」と、木造学童保育所の有用性について理解を示しました。

またその前段階として11月2日（月）に中根義孝（岡崎市及び額田郡選出）議員含め8名の自民党議員も来所され、県産材を利用した学童保育の木造化への注目度の高さが伺えました。

（名古屋市 緑区 学童保育指導員）

【参加者】※敬称略、順不同

●11月2日（月）

中根義高（岡崎）川嶋太郎（瑞穂区）島倉誠（瀬戸）藤原宏樹（豊川）今井隆喜（安城）田中泰彦（西区）神谷和利（豊田）平松利英（一宮）※以上県議会議員
県議会事務局調査課農林基盤局林務課

●12月4日（金）

大村県知事

岡明彦（緑区）松本まもる（緑区）※県議会議員2名

農林基盤局林務課

県議会議員・森井元志さんの一般質問

愛知県議会の2020年11月定例議会（12月2日）において、県議会議員の森井元志さん（新政あいち）が「放課後児童クラブの運営の平準化と質の向上」をテーマに、「県内市町村の放課後児童クラブの運営の評価の現状」と「放課後児童クラブの運営の平準化や質の向上に向けた市町村の支援」について一般質問されました。

県行政からはそれぞれ「市町村担当者会議や個別ヒアリング等の機会を捉え、先進事例を紹介するなどにより、放課後児童クラブの運営評価の実施が促進されるよう、しっかり働きかけてまいります」、「県内のどの放課後児童クラブでも、地域の実情に応じてサービスの充実が図られるよう、放課後児童クラブの質の向上に、しっかりと取り組んでまいります」との答弁がありました。

森井さんは、11月8日（日）の県連協運営委員会にゲストとして参加され、今回の一般質問にむけて、県内各地の学童保育の現状について意見交流されました。（県連協ニュース4号にはその時の様子が掲載されています）

学童保育の施策を拡充していくためには、市町村の議会や行政はもちろん、愛知県の議会や行政とも連携して理解をふかめていく必要があります。みなさんの地域で選出されている県会議員さんにもコンタクトして、学童保育の現状をつたえ、施策の拡充につなげていきましょう。

こちらのURLから森井さんの一般質問の録画映像をみることができます。



http://www.aichi-pref-gikai.jp/movie_replay.php?int_erpellation_seq=1548



ほいく誌コラム

2021年1月号

P62～P63「人と人とのつながりを

次世代へ」を読んで



私がこどもを通わせていた学童保育も記事と同じ公設民営でした。毎年役員決める時はもめてもめて大変だったことを思い出します。皆さんの学童保育も来年度の役員さんが決まりホッとしている時期なのかなあと思います。小さな学童保育だったのでお金がなく学童保育指導員さんも満足出来る人数を雇用できずとても大変な運営をしていました。でも、大変な時ほど問題を解決しようとみんなで協力できたように感じます。私たちの学童保育を立ち上げた保護者は自宅を開放し日曜大工で学童保育室に改造して始めたそうです。そして市との交渉、運動を重ね公設の学童保育所がつくられました。「人と人とのつながりを次世代へ」前の世代の方が頑張ってくれたからこそ今の学童保育が存在します。現役の保護者の方も大変かと思いますが、次の世代のこどものことを考えて今の学童保育がつながるように頑張りたいと思います。

（津島市 保護者 OB）

あいち学童保育研究集会について

2021年3月7日（日）は第37回あいち学童保育研究集会です。今年度の研究集会はオンラインによる開催となります。全体会は、ZoomとYouTubeによるLive配信、また後日2週間を目途に限定録画配信を行う予定で検討しています。午後からの分科会は8分科会を予定しており、そちらについてはZoomでの参加となります。Zoomに不慣れの方も多いと思われるので、研究集会実行委員会より練習会も今後予定しています。

研究集会ニュースや、研究集会HPを随時更新しておりますので、最新の情報はそちらよりチェックをお願いします。

<http://gakudouhoiku.net/>

あいち 研究集会でもHPを検索できます★

